

DAM-200

オーディオ・モニター

取扱説明書

武蔵株式会社

2003年6月1日 発行

2007年3月5日 改訂

<目次>

目次	2P
1. 概要	3P
2. 特長	3P
3. 各部の名称と働き	
-1 前面パネル	4P
① INPUT 1~3 スイッチ	4P
② STATUS スイッチ	4P
③ HOLD スイッチ	4P
④ CH1・2(5・6)/CH3・4(7・8)/○CH1-4、※CH5-8 スイッチ	4P
⑤ PHONES 端子	5P
⑥ VOLUME ツマミ (CH1~8)	5P
⑦ デジタル・ピーク・メーター	5P
⑧ アナログ VU メーター	5P
⑨ 内蔵スピーカー	5P
-2 背面パネル	6P
① SW1(ディップスイッチ)	6P
② REMOTE コネクタ (Dサブ 25 メス座)	6P
③ OUTPUT コネクタ	6P
④ SLOT 1/SLOT 2/SLOT 3	6P
⑤ FUSE ホルダー	6P
⑥ POWER スイッチ	6P
⑦ GND 端子	7P
⑧ AC IN	7P
4. ディップスイッチ	8P
5. ステータス表示	8P
6. ディエンファシス	9P
7. リモートピンアサイン	9P
8. ブランクパネルの使用	9P
9. 基準レベルの設定	9P
10. 主な仕様	10P
11. 外観図	11P
12. オーディオ入力ボード	12P~18P

1.概要

DAM-200 オーディオ・モニターは、アナログオーディオ信号／デジタルオーディオ信号（AES/EBU）／SDI 信号（D1）／HD SDI 信号をピークメーター、VU メーター、スピーカーにてモニターする装置です。

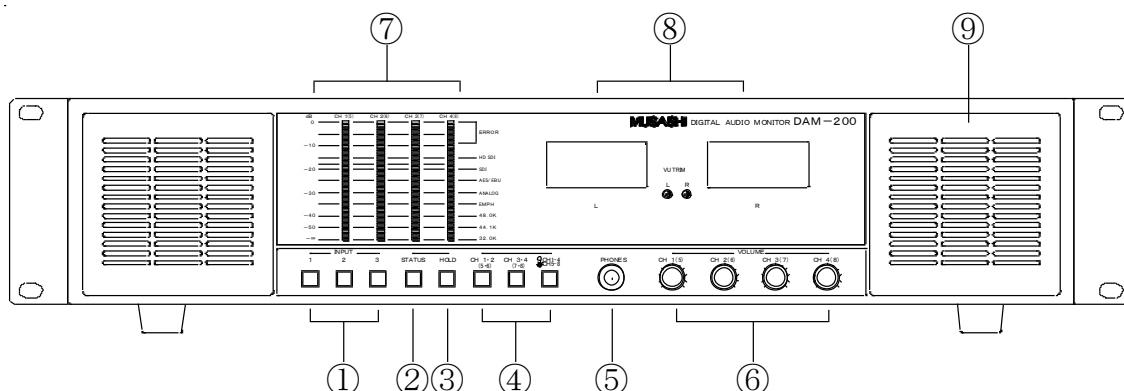
アナログから HD SDI まで対応していますので、入力基板を交換することで入力信号を変更することが可能です。

2.特長

1. 入力スロット 3 系統装備
2. 入力信号ステータス表示機能
3. 50 ドット LED 表示デジタル・ピーク・メーター内蔵 4CH（8CH切替え）
4. アナログ VU メーター内蔵 2CH
5. ヘッドホン端子装備
6. モニター・スピーカー内蔵
7. アナログ出力装備

3.各部の名称と機能

3-1 前面パネル



① INPUT 1~3 スイッチ

モニターする入力系統を選択します。

また、現在選択されている入力系統の番号のスイッチが点灯します。

モニターを希望する背面のスロット番号に対応した番号のスイッチを押下して下さい。

② STATUS スイッチ

デジタル・ピーク・メーターに表示する内容を切替えます。

：消灯時・・・オーディオ信号のレベルが表示されます。

：点灯時・・・エラー及び、チャンネル・ステータス情報に基づいたサンプリングレシオ及び、エンファシスの有無等を表示します。

押下する度に、点灯/消灯を繰り返します。

ステータスの表示内容については、“5.ステータス表示について”をご参照下さい。

③ HOLD スイッチ

デジタル・ピーク・メーターのピーク値の表示モードを切替えます。

：消灯時・・・ピーク値は一定時間後クリアーされます。

：点灯時・・・ピーク値が保持され対応セグメントが点灯し続けます。

押下する度に、点灯/消灯を繰り返します。

④ -1 CH1・2 (5・6) / CH3・4 (7・8)

VU メーター及び背面の OUTPUT 端子への出力を選択します。

また、現在選択されている入力チャンネルのスイッチが点灯します。

VU メーター及び背面の OUTPUT 端子への出力を希望する入力チャンネルに対応したスイッチを押下して下さい

④ -2 ○CH1-4、✳CH5-8スイッチ

DAM-2HD01,DAM-2SD01 ボードの入力を選択しているときにモニターを希望するオーディオグループを切替えます。

✳DAM-2AES01,DAM-2ANG01 ボードの INPUT を選択しているときは CH1-4/CH5-8 の選択は出来ません。

CH1-4/CH5-8 のランプは自動的に消灯します。

再度 DAM-2HD01,DAM-2SD01 の INPUT に戻ると最後の状態を再現します。

⑤ PHONES 端子

ヘッドホン用出力です。

ヘッドホンプラグを差し込むと、スピーカー出力は OFF になります。

⑥ VOLUME ツマミ (CH1~8)

スピーカー出力、ヘッドホン出力のレベルを調整します。

: CH1/CH3、CH5/CH7 は、左スピーカーにミックスされて出力されます。

: CH2/CH4、CH6/CH8 は、右スピーカーにミックスされて出力されます。

○CH1-4、✳CH5-8 スイッチを押下すると CH1-4/CH5-8 が切り換ります。

⑦ デジタル・ピーク・メーター

INPUT 1~3 スイッチと○CH1-4、✳CH5-8 スイッチにより選択された入力系統のオーディオ信号のピーク・レベルを表示します。

また、エラー及び、チャンネル・ステータス情報に基づいたサンプリング・レート

及び、エンファシスの有無等を表示します。

“②STATUS スイッチ” 及び “③HOLD スイッチ” をご参照下さい。

⑧ アナログ VU メーター、VU TRIM

INPUT 1~3 スイッチにより選択された入力系統のうち、

CH1・2 (5・6) /CH3・4 (7・8) スイッチで選択されたステレオ・ペアを表示します。

“④CH1・2 (5・6) /CH3・4 (7・8) /○CH1-4、✳CH5-8 スイッチ” を参照して下さい。

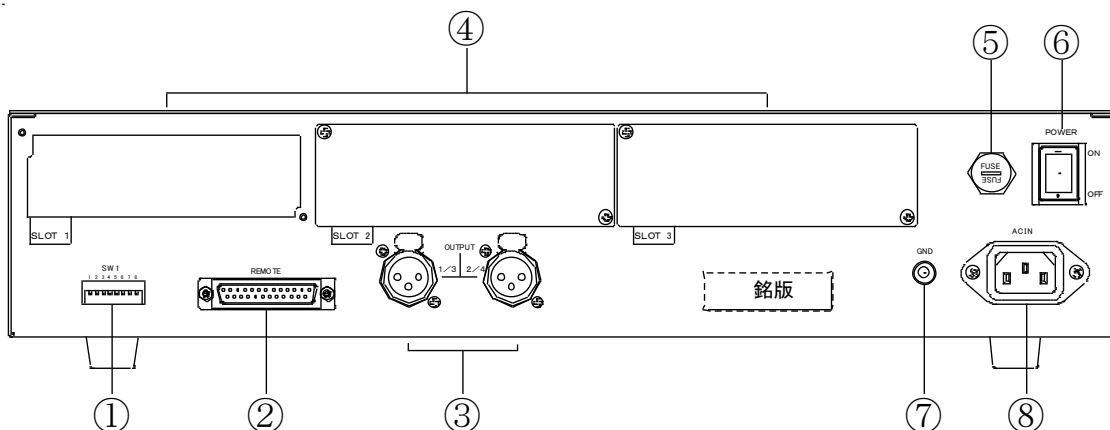
VU TRIM の表記のあるボリュームを調整することにより、VU メーターの指示針の指示位置を微調整することが可能です。

⑨ 内蔵スピーカー

選択された入力及び、チャンネルを出力します。

“①INPUT 1~3 スイッチ”、“④CH1・2 (5・6) / CH3・4 (7・8) / ○CH1-4、●CH5-8 スイッチ”、“⑥VOLUME ツマミ (CH1~8)” を参照して下さい。

3-2 背面パネル



① SW1(ディップスイッチ)

各種設定を行います。

各 BIT の設定内容は“4. ディップスイッチ”をご参照下さい

② REMOTE コネクタ (Dサブ 25 メス座)

外部から INPUT 1~3 スイッチ等のコントロールします。

ピンアサインは“7.リモート(REMOTE)ピンアサイン”をご参照下さい。

③ OUTPUT コネクタ

INPUT1~3 スイッチと CH1-4(5-8)スイッチにより選択された入力系統のうち、CH1・2 (5・6) / CH3・4 (7・8) で選択されている入力信号をアナログ出力します。

3-1 前面パネル “④ -1 CH1・2 (5・6) / CH3・4 (7・8)” “④ -2 ○CH1-4、●CH5-8 スイッチ” をご参照下さい。

④ **SLOT 1/SLOT 2/SLOT 3**

入力基板を取りつけます。

基板は、オプションで、

アナログオーディオ信号/デジタルオーディオ信号 (AES/EBU) /SDI 信号 (D1) /HD SDI 信号の 4 種類から選択できます。

⑤ **FUSE** ホルダー

1.6A の FUSE をご使用下さい。

⑥ **POWER** スイッチ

電源の ON/OFF を行います。

⑦ **GND** 端子

グラウンド端子です。

⑧ **AC IN**

AC 100V 50/60Hz を供給して下さい。

4.ディップスイッチの設定

○本体 出荷時は全て OFF です。

ディップスイッチの Bit No	設定項目		
Bit1	基準レベル	OFF : -20dBs	ON : -18dBs
Bit2	(Reserved)		
Bit3	(Reserved)		
Bit4	(Reserved)		
Bit5	(Reserved)		
Bit6	(Reserved)		
Bit7	(Reserved)		
Bit8	(Reserved)		

※reserved の bit は OFF にして下さい。

5.ステータス表示について

エラー 0~-10dB の範囲

該当するエラーが検出されると点灯します。

-6dB 位置 Unlock

-7dB 位置 Parity

信号が入力されていないと Unlock が点灯します。

AES フレームにパリティエラーが検出されると Parity が点灯します。

入力基板タイプ [HD SDI,SDI,AES/EBU,ANALOG]

現在選択している入力の入力基板タイプを表示します。

エンファシス [EMPH]

50/15us エンファシスと CCITT J.17 エンファシスの信号を検出して表示します。

サンプリング・レート

AES/EBU 入力基板 : DAM-2AES01 では、

入力した信号のチャンネル・ステータスに従ってサンプリング・レートを表示します。

HD 入力基板 : DAM-2HD01 及び SDI(D1)入力基板 : DAM-SD01 では、

選択したオーディオグループにオーディオが重畳されているとき、

48kHz が点灯します。

6.ディエンファシスについて

50/15us エンファシスの信号に対して、VU メーター、スピーカー、ヘッドホン、アナログ出力には、ディエンファシスが掛かります。

但し、44.1kHz 以外のサンプリング・レートではディエンファシスの周波数特性はサンプリング・レートに比例して変わります。ピーク・メーターには反映しません。

7.リモート(REMOTE)ピンアサイン

ピンアサイン	信号名称	ピンアサイン	信号名称
1	INTG	1 4	INT+12V/EXTV0-3
2	INT+12V/EXTV4-7	1 5	OUT0: "CH1-4(5-8)"
3	OUT1: "CH3・4(7・8)"	1 6	OUT2: "CH1・2(5・6)"
4	OUT3: "HOLD"	1 7	OUT4: "STATUS"
5	OUT5: "INPUT3"	1 8	OUT6: "INPUT2"
6	OUT7: "INPUT1"	1 9	INTG/EXTG0-3
7	INTG/EXTG4-7	2 0	INTG
8	INTG	2 1	IN0: "INPUT1"
9	IN1: "INPUT2"	2 2	IN2: "INPUT3"
1 0	IN3: "STATUS"	2 3	IN4: "HOLD"
1 1	IN5: CH1・2(5・6)"	2 4	IN6: "CH3・4(7・8)"
1 2	IN7: CH1-4(5-8)"	2 5	INTG
1 3	INTG		

8.ブランクパネルの使用について

入力基板を搭載しないスロットにはブランクパネルが付きます。

このスロットを“INPUT1~3 スイッチ”で選択すると、ステータス表示において、入力基板タイプ：“AES/EBU”、“Unlock”エラーが表示されます。異常では有りません。

9.基準レベルの設定について

お使いのシステムに合わせて、-20dBFs と -18dBFs から選択して下さい。

ここで選択したレベルを波高値とする正弦波入力に対して VU メーターは 0VU を指示し、アナログ出力には +4dBs を出力します。

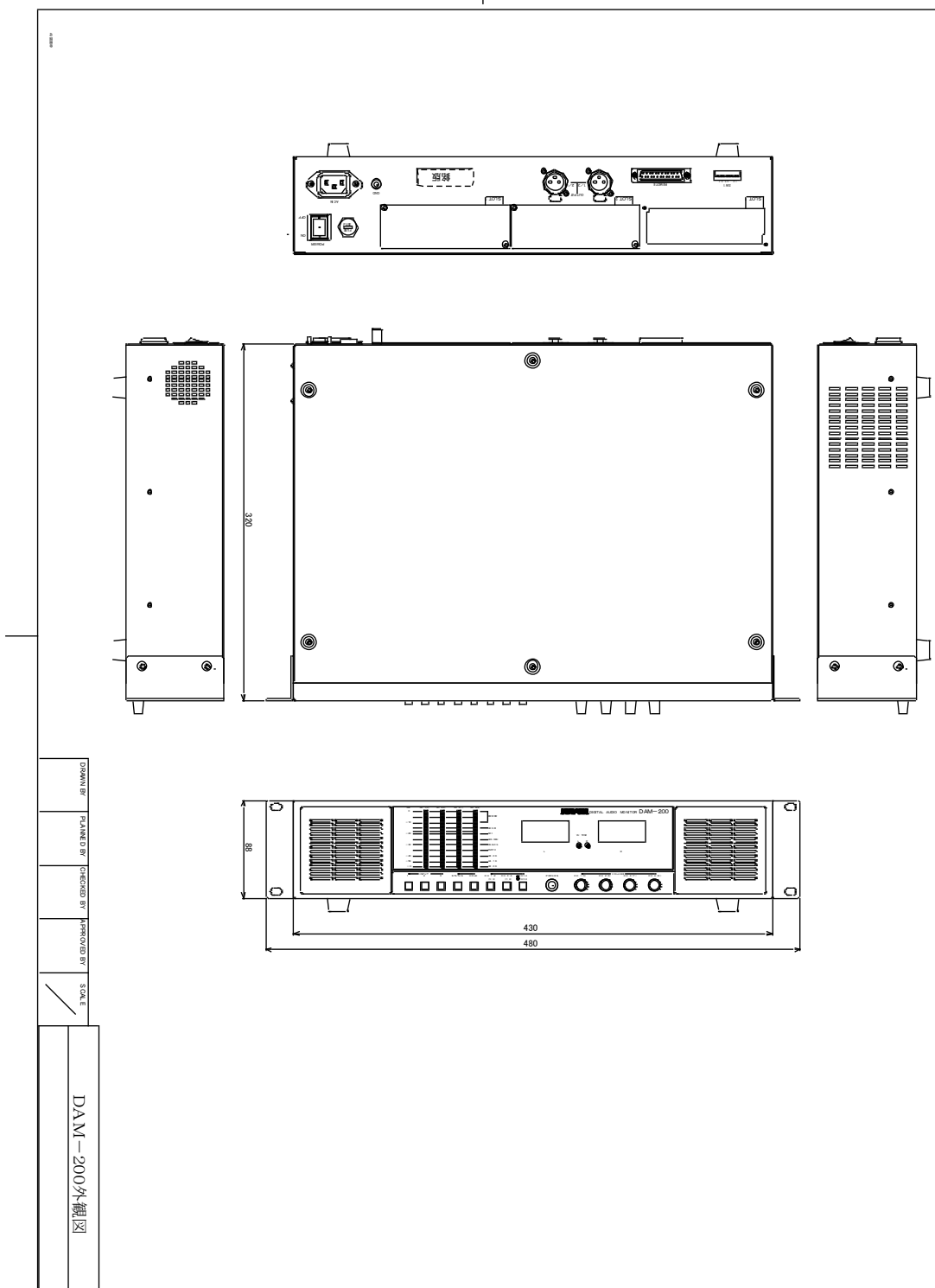
それに伴いスピーカー、ヘッドホン出力にも反映します。

ピークメーターには反映しません。

10.主な仕様

入力 (INPUT1~3)	最大 3 系統
任意の入力基板をリアパネルの SLOT 1~3 に搭載可能	
SLOT 1~3 は入力系統 : INPUT 1~3 に対応	
チャンネル(CH)	4 チャンネル
※但し、HD-SDI,SDI(D1)ボードに対しては、あらかじめ設定した 2 つのオーディオグループをフロントパネルから切替えて使用可能。	
VU メーター(L/R)	2 チャンネル
ピークメーター	4 チャンネル
内蔵スピーカー	2 チャンネル
左 : CH1、3 (CH5、CH7) 右 : CH2、4 (CH6、CH8)	
最大出力音圧レベル 標準 94dB/(channel,1m,1kHz 正弦波)	
ヘッドホン出力(PHONES)	2 チャンネル
左 : CH1、3 (CH5、CH7) 右 : CH2、4 (CH6、CH8)	
コネクタ ステレオフォンジャック(φ 6.3mm)	
許容負荷インピーダンス 32Ω	
アナログ出力(OUTPUT)	2 チャンネル
コネクタ XLR-3-31 相当 2 個	
基準レベル +4dBs	
最大出力レベル 標準+24dBs	
許容負荷インピーダンス 600Ω	
DA 変換時基準レベル -20dBFS,-18dBFS	
(ディップスイッチで選択)	
リモート(REMOTE)	D サブ 25PIN メス座
入力 8 ビット	
出力 8 ビット	
電源(AC IN)	AC100V±5% 50/60Hz
消費電力	90W
質量	約 8 Kg
外形寸法	430(W)×88(H)×320(D) mm
付属品	ラックイヤー(EIA 規格 2U) 1 組
	AC ケーブル 1 本
	取扱説明書 1 部

11.外觀圖



12.オーディオ入力ボード

1 2 - 1 AES/EBU 入力基板 : DAM-2AES01

主な仕様

平衡(バランス)入力

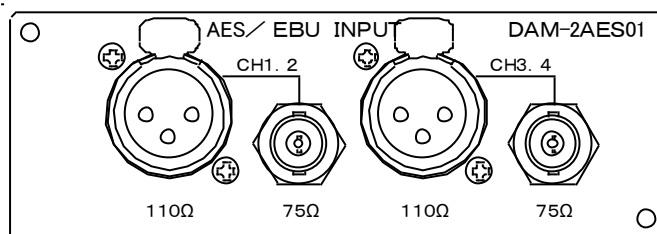
コネクタ XLR-3-31 相当	2 個
入力インピーダンス	110 Ω
許容最大入力レベル	7Vp-p

不平衡(アンバランス)入力

コネクタ BNC	2 個
入力インピーダンス	75 Ω
許容最大入力レベル	1.2Vp-p

※平衡と不平衡はどちらか一方のみ使用可能。信号を使用しない方のコネクタはケーブルを接続しないで下さい。

DAM-2AES01 外観図



1 2 - 2 SDI(D1)入力基板 : DAM-2SD01

主な仕様

対応フォーマット : SMPTE-259M-C 及び SMPTE-272M 525/D1、625/D1
 入力コネクタ 1 個
 スルー出力 1 個

入力基板上のディップスイッチによりフォーマットの切替えが可能です。

※ご注意 : 設定したフォーマットと異なる信号を入力すると正しく動作しない事があります。

1 2 - 2 - 1 ディップスイッチの設定

ディップスイッチの Bit No	設定項目
Bit1	(Reserved)
Bit2	オーディオグループのアサイン
Bit3	オーディオグループのアサイン
Bit4	オーディオグループのアサイン
Bit5	フォーマット
Bit6	(Reserved)
Bit7	(Reserved)
Bit8	ON にして下さい

1 2 - 2 - 1 A フォーマットの設定(対象 Bit5)

対応システム名称	ディップスイッチの Bit No
	Bit5
525/D1	OFF
625/D1	ON

1 2 - 2 - 1 A ホテ`イグループ`のアサイン(対象 Bit2-4)

ディップスイッチの Bit No			選択されるホテ`イグループ`	
Bit2	Bit3	Bit4	CH1-4	CH5-8
OFF	OFF	OFF	GROUP1	GROUP2
ON	OFF	OFF	GROUP1	GROUP3
OFF	ON	OFF	GROUP1	GROUP4
ON	ON	OFF	GROUP2	GROUP3
OFF	OFF	ON	GROUP2	GROUP4
ON	OFF	ON	GROUP3	GROUP4

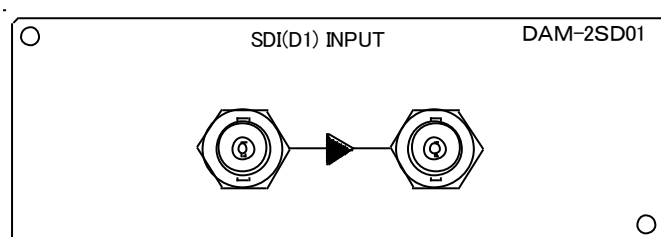
GROUP1 : DID=2FFh

GROUP2 : DID=2FDh

GROUP3 : DID=1FBh

GROUP4 : DID=2F9h

DAM-2SD01 外観図



1 2 - 3 HD-SDI 入力基板 : DAM-2HD01

主な仕様

対応フォーマット : SMPTE-292M 及び SMPTE-299M

但し、サンプリング・レートが 48kHz のシンクロナス・オーディオにのみ対応

対応システム名称 : 1920×1080/59.94/2 : 1

1920×1080/60/2 : 1

1920×1080/50/2 : 1

入力コネクタ 1 個

スルー出力 1 個

1 2 - 3 - 1 ディップスイッチの設定

ディップスイッチの Bit No	設定項目
Bit1	フォーマット
Bit2	オーディオグループのアサイン
Bit3	オーディオグループのアサイン
Bit4	オーディオグループのアサイン
Bit5	フォーマット
Bit6	フォーマット
Bit7	フォーマット
Bit8	フォーマット

1 2 - 3 - 1 A フォーマットの設定(対象 Bit1、Bit5-8)

対応システム名称	ディップスイッチの Bit No				
	Bit1	Bit5	Bit6	Bit7	Bit8
1920×1080/59.94/2 : 1	OFF	ON	ON	ON	OFF
1920×1080/60/2:1	ON	ON	ON	ON	OFF
1920×1080/50/2:1	ON	ON	OFF	ON	OFF

1 2 - 3 - 1 B オーディオグループのアサイン(対象 Bit2-4)

ディップスイッチの Bit No			選択されるオーディオグループ	
Bit2	Bit3	Bit4	CH1-4	CH5-8
OFF	OFF	OFF	GROUP1	GROUP2
ON	OFF	OFF	GROUP1	GROUP3
OFF	ON	OFF	GROUP1	GROUP4
ON	ON	OFF	GROUP2	GROUP3
OFF	OFF	ON	GROUP2	GROUP4
ON	OFF	ON	GROUP3	GROUP4

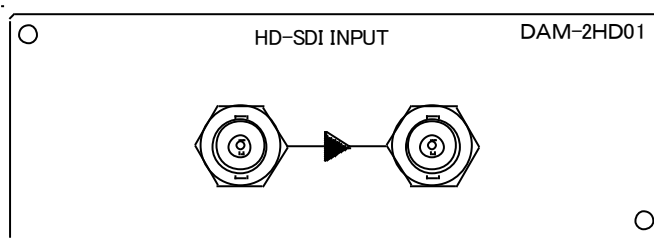
GROUP1 : DID=1E3h

GROUP2 : DID=2E2h

GROUP3 : DID=2E1h

GROUP4 : DID=1E0h

DAM-2HD01 外観図



1 2 - 4 アナログオーディオ入力基板 : DAM-2ANG

主な仕様

入力コネクタ XLR-3-32 相当 4 個
入力インピーダンス 6 0 0 Ω / 1 5 K Ω 以上(基板上で設定)
許容入力レベル + 2 0 d B

1 2 - 4 - 1 デイップスイッチの設定

基準信号設定 : システムに併せて対応する BIT を ON にして下さい。
(工場出荷時は全て BIT7 が ON(+4dBs)に設定されています)

基準信号レベル	BIT No.
-20dBs	BIT1
-10dBs	BIT2
-10dBV	BIT3
0dBs	BIT4
+2dBs	BIT5
0dBv	BIT6
+4dBs(出荷時)	BIT7
+4dBv	BIT8

※基準信号の設定はジャンパの設定が必要です。

“1 2 - 4 - 2 ジャンパの設定” も併せてご参照下さい。

1 2 - 4 - 2 ジャンパの設定

1 2 - 4 - 2 A 基準信号設定

基準信号設定：システムに併せて対応するジャンパピンにショートプラグを挿入して下さい。

(工場出荷時は全て+4dBs に設定されています)

基準信号レベル	ch1	2ch	3ch	4ch
-20dBs	JP1,JP2 2-3	JP4,JP5 2-3	JP7,JP8 2-3	JP10,JP11 2-3
-10dBs	JP1,JP2 2-3	JP4,JP5 2-3	JP7,JP8 2-3	JP10,JP11 2-3
-10dBV	JP1,JP2 1-2	JP4,JP5 1-2	JP7,JP8 1-2	JP10,JP11 1-2
0dBs	JP1,JP2 1-2	JP4,JP5 1-2	JP7,JP8 1-2	JP10,JP11 1-2
+2dBs	JP1,JP2 1-2	JP4,JP5 1-2	JP7,JP8 1-2	JP10,JP11 1-2
0dBV	JP1,JP2 1-2	JP4,JP5 1-2	JP7,JP8 1-2	JP10,JP11 1-2
+4dBs(出荷時)	JP1,JP2 1-2	JP4,JP5 1-2	JP7,JP8 1-2	JP10,JP11 1-2
+4dBV	JP1,JP2 1-2	JP4,JP5 1-2	JP7,JP8 1-2	JP10,JP11 1-2

※基準信号の設定はディップスイッチの設定が必要です。

“1 2 - 4 - 1 ディップスイッチの設定” も併せてご参照下さい。

1 2 - 4 - 2 B 入力インピーダンスの設定

入力インピーダンス設定：システムに併せて対応するジャンパピンにショートプラグを挿入して下さい。

(工場出荷時は全て600Ωに設定されています)

インピーダンス	1ch	2ch	3ch	4ch
600Ω	JP3 1-2	JP6 1-2	JP9 1-2	JP12 1-2
Hi-z	JP3 2-3	JP6 2-3	JP9 2-3	JP12 2-3

DAM-2ANG 外観図

